

SOS ニュース

< 職場のトラブルとメンタルヘルス >

『親離れ出来ない若者』

親離れできない大学生が増えていることが、ベネッセ教育研究開発センターが2012年に実施した調査で分かった。学生生活や就職等で「保護者の意見に従うことが多い」と答えた学生は45.9%に上り、08年の前回調査から5.8ポイント増えた。担当者は「少子化に加え、就職難で親子関係が密接になる傾向がさらに強まっている」と分析している。

このような論調で親や教員への依存の傾向が強まっている実態が掲載された記事であったが、最近では親から大学に些細な子供の相談をしてくるといふ教育関係者の話も聞こえてくる。学生運動が盛んだった頃は「アイデンティティ・クライシス」とか「書を棄てよ、街に出よ」等と言った時代だったが、新聞では、海外留学への意欲も低く、全体の3割強しか希望しないとあった。

そうした若者がどっと企業に入って行って、研修を受け配属される頃かと思うが、受け入れる方も大変と思われる。ちょっと叱れば落ち込んで上司のせいにする、こんな「現代うつ」というやっかいな症状も若者の間に増えている。

※ 参考：H25.5.28 日本経済新聞より